

コンサルタントの現場から

第66回

(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

手段が目的になっていないか

本来の目的はどこにいった？

色々な企業のご支援をさせていただいていると、「あれっ」と思う場面に出くわすことがある。それは、いつのまにか手段が目的になってしまっている。本来の目的はどこにいったのかという例だ。

例えば、以前、このコラムでも紹介したが、もともと、生産性を上げることが目的で、日本でワンマンセル生産を導入した。日本ではこれによって生産性が上がり、大変良い手段

というところで、これを全拠点に展開せよということになった。

セル生産を導入するために、全製造拠点に対し、コンベアをすべて撤去せよという指示が出された。

は、いつの間にか、コンベアを撤去することだけが目的になった。間を繋ぐことで、折角同期化が図れている工程まで、すべてのコンベアを撤去せよという指示のもと、コンベアはすべて撤去されたのである。

特に、タイでは、目上の人からの指示は絶対ということもあり、指示されたことだけを目的とわかっていて、ケースが多い。社長からよと指示されたので、という具合だ。日本でも、社長から言われたのでということだけで、目的や意図を理解せずに、言われたことだけやっ

ている人も結構あるが、それでは、意図した結果は得られない。実際、生産の現場では、日報がつけられているが、それは、言われたので数字を記入しているというだけで、何のアクションにも結びついておらず、単に記入する時間が無駄になっているだけという例は結構多い。

大切なことは、この指示を指示するの目的、狙いをしっかりと理解できるということだ。極端に言うと、具体的なやり方は言わなくても、その背景や目的をしっかりと伝えるだけでもよいということだ。具体的なやり方は、皆が知恵を出してくることで、もっと良いやり方もでてくるかもしれないからだ。

背景や目的の説明に十分な時間がとれているか

すなわち、大切なことは、やり方より、背景や目的、狙いについて十分な説明時間をとるということである、やり方については説明時間は、わずかでもよいということだ。ところが、実際は、背景や目的

についての説明は、ほとんどされていなかったり、極めて短

かったりということが多い。そのようなことを説明する必要がないとか、そのよう

なことは時間的に無駄とか、やること

は決まっているのでやり方だけ指示すればよいということにな

っているケースが実は多いのだ。

実際、ローカルの皆さんに、「なぜこのようにしているのか？」と質問すると、ほとんどが「このようにせよ」と指示されたので」という回答で、真の目的や狙いを説明できない状態だ。

標準作業書も目的・理由を明確に

ローカル人材の育成にも

の育成には、自ら考え、自ら課題解決をしていく力をつけてもらうことが大切だ。

そのためには、単に指示したことをやらせるのではなく、自ら考える場をどれだけ与えるかがポイントになる。そのため

には、日頃から、「〇をやれ」ではなく、背景や目的の理解に時間を割き、解決方法は自ら考えるように持っていくことが大切と言える。自ら

知恵を出し、自ら解決していく人材の育成は、日頃からのこのような取り組みの繰り返しの繰り返しによるものが大きい。

具体的に指示する前に、時間の無駄と考えず、背景や目的の説明に時間をとることを意識してみよう。成果そのものも大きく変わる

からだ。

標準作業書一つも

そうなのだが、標準

作業書には、このよ

うな手順で、ここに

気を付けて、このよ

うに作業せよと記載

してあるが、大切な

ことは、なぜここに

気を付けないといけ

ないのか、なぜ、こ

背景や目的の説明に十分な時間がとれているか

企業情報、掲載します
新製品・サービスなど
 企業情報を掲載させていただきます。
 掲載ご希望の企業の方は下記までご連絡ください
 バンコク週報 info@bangkokshuho.com



PERRY JOHNSON REGISTRARS™

ISO認証取得なら何でも聞いてください!
ペリージョンソンがお世話します。

提供マネジメント規格
ISO9001 / ISO14001
ISO45001(OHSAS18001)
TS16949 / AS9100 / R2
FSSC22000 / ISO13485 GMP/HACCP/ISO10002



電子機器リサイクル会議【シンガポール】でのオーストラリア顧客様への登録証の授与式



ANAB, UKAS, MS JAB

当社は以下の認定機関より認定を受けています。

ご相談・お見積り無料
迷わずメールください。
 今の審査機関に満足していない等の相談もお気軽にどうぞ。

Tel: 0-2653-2277 (タイ語・英語)
Tel: 081-915-6154 (伊藤) **E-mail: iton@pjr.co.th**
 140 One Pacific Place, 15th Floor, Sukhumvit Rd., Klongtoey, Bangkok 10110

この瞬間も、守ってる

インターネット回線

シーファイブ

ALSOK-GV




ALSOK Thai Security Services Co., Ltd.
 15th., Ramaland Building, 952 Rama IV Rd.,
 Suriyawongse, Bangrak, Bangkok 10500
 Tel: 02-632-9140 Mail: info@alsok.co.th

アルソックタイセキュリティー www.alsok.co.jp
 トータルセキュリティーのご提案
 常駐警備、機械警備、CCTVカメラ、アクセスコントロール、AED等